

平成30年度の事業報告書

特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク

1 事業の成果

(1) 各事業を通じ、私たちの趣旨と目的を周知し、会員数を増やすことができた。

(2) 事業の概要

1) イベント事業の開催

①ハイブリッドスターライスプロジェクト2018

【田植え編】

播種 4/7（土）13:00～

田植え 5/6（土）9:00～

埼玉県松伏町金杉

参加者：100名

作付面積を昨年度の2倍、20アールとした。4月に播種、5月に手植えによる田植えを体験した。陸上部長距離走部より22名、バドミントン部中学生、高校生50名の他、NPO関係者、保護者、卒業生などが参加した。カレー150食分を提供した。

【稲刈り編】

9/9（日）13:00～

参加者：10名

文化祭期間中により、高校生の多くは参加できなかった。猛暑の影響で実りが早く翌日雨天の予報であり、日程の延期は不適と判断したため、理事、関係者数名で行った。夏の大雨の影響によりコンバインが入らない箇所は手刈りした。

翌日には収穫した米は乾燥され玄米となった。収穫された米720kgは参加者で均等に分配した。2年目の米づくり活動は地域、関係諸機関に周知されつつあり、参加者のみならず周囲から継続を期待する声が高まっている。

②放課後アソビ場ドミントン2018春 —子ども夢基金助成活動—

5/16(水)、23(水) 16:00～18:00

関宿総合公園体育館

参加者：延べ80名

スタッフ：延べ30名（高校生含む）

市内小学生の参加者を市内体育館・公民館掲示、フェイスブックを通じて公募した。アルファクラブ参加の小学生が多く占めたが、アルファクラブ生以外からも延べ15名程度の参加があった。アルファクラブ生以外の参加者からは、同様の活動に継続参加希望の声が上がったが、アルファクラブは定員に達していることから秋の放課後アソビ場ドミントン、ソイタウンバドミントンキャンプを紹介し参加を勧めた。

③放課後アソビ場ドミントン2018秋 —子ども夢基金助成活動—

10/17、10/24 16:00~18:00

関宿総合公園体育館

参加者：延べ62名

スタッフ：延べ38名（高校生含む）

春の活動同様、市内体育館・公民館掲示の他フェイスブックで参加者を募集した。この活動は設立当初より継続的に行っていることから、高校生だけでなく参加する小学生も異年齢活動の対応に慣れ、開始直後から大きな歓声上がるほど盛り上がる活動となっている。また小学生にとって人気が高く、参加者は年4回の開催を心待ちにしている。

④千葉県最北端αゾーンサイクリング2018 —子ども夢基金助成活動—

11/4（日） 8:00~15:00

参加者 23名

スタッフ 4名

昨年度新コースを設定下見したが、雨天により中止となった。今年度は昨年度作成した全長35kmコースを再度下見し、休憩ポイントのチェックを行った。保護者をはじめとした大人の参加が増えたことから急遽休憩ポイントを1カ所増設し、4カ所で休憩を取り、各休憩所で軽食を配布した。昼食場所では恒例となった高校生による地域研究、鈴木貫太郎についての研究発表があった。

⑤ソイタウンバドミントンキャンプ2018

—公益財団法人ヨネックススポーツ振興助成活動—

—野田市バドミントン協会補助事業—

12/8（土）

関宿総合公園体育館

参加者：延べ155名

スタッフ：39名（大人18名、高校生21名）

地域の方のバドミントン愛好家に、バドミントンを学び楽しむ機会を提供するイベントである。小学生、中学生、高校生、一般、レディース、シニア各世代別レベル別の練習会および講義、講演会からなり、大人から子どもまでが、一同で活動できるイベントとなった。各世代にレッスンに分かれ家族総出で参加したり、複数のレッスンに参加し1日フルに楽しむ参加者が多く見受けられた。

助成金や補助金が獲得できたことから、広報（チラシ、看板）、配布物に趣向を凝らすことができた。参加賞として収穫米を配布したほか、各レッスン抽選会で米をプレゼントし大いに盛り上がった。

9月からチラシ配布し広報に務め10月より募集開始した。どのレッスンも申し込みの出足が遅く、準備を進めにくかったことに加え、講演会（VIEW&TALK）は当日先着申し込み制としたため、当日の受付負担が大きかった。次回は参加受付方法を改善し、準備、

受付の作業簡素化が望まれる。

終了直後には昨年度同様次年度の開催を期待する声が上がっており、参加者の満足度が高かったことが窺える。

2) 競技力向上事業

①アルファクラブ2018

水曜 16時～18時 31回開催

関宿総合公園体育館

参加者数：延べ1085名

スタッフ：2～5名/回

4月から3月まで、長期休みを除く毎週水曜計31回開催し、小学生、高校生延べ1085名が参加した。前年終了時点で定員25名に達していたことから4月に新規募集は行わなかったが、参加者の兄弟姉妹、放課後アソビ場ドミントンやサタデークラブ参加者から入会希望が相次いだ。継続参加している高学年生の競技レベルが上がり高学年は子ども同士での活動が可能と判断したことから、後半に定員を34名に増やし入会待機者を受け入れた。

この活動はバドミントン競技に触れるだけでなく、子ども達の「読む、書く、聞く」活動を取り入れている。また子ども達が異年齢による集団活動を体験する場となっている。放課後の子ども達の居場所作りに貢献している。

②アルファキャンプ

ソイタウンバドミントンキャンプを含む。

3) 教育研修事業

①アルファスクール

実施せず。

②アルファアカデミー

ソイタウンを含む。

(「バドミントン de 世界とつながる」講師:白井巧理事)

4) 交流事業

1/21～2/1

中国広東省広州市バドミントンチーム招聘事業を支援した。

5) 普及啓発事業

①ニューズレター発行

6月、10月を発行した。予定していた3月号は発行がずれ込み、2019年4月発行となった。6月号に決算報告書を同封した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施予定場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|---------------|---|----------------------------------|---------|--------|--------------------|------------|
| (1) イベントの開催事業 | ① ハイブリッドスターライスパロジェクト 2018 【播種】 【田植え編】 【稲刈り編】 | 4/7 (播種) 5/6 (田植) 9/9 (稲刈) | 埼玉県松伏町、 | 多数 | 小学生～一般 延べ 110 人 | 189.8 |
| | ② 放課後アソビ場ドミントン 2018 春 | 5/16.23 | 市内の体育館 | 延 30 人 | 小学生 延べ 80 人 | 116.2 |
| | ③ 放課後アソビ場ドミントン 2018 秋 | 10/17.24 | 市内の体育館 | 延 38 人 | 小学生延べ 62 人 | 114.2 |
| | ④ 千葉県最北端αゾーンサイクリング 2018 | 11/4 | | 4 人 | 23 人 | 47.8 |
| | ⑤ ソイタウンバドミントンキャンプ 2018 | 12/8 | 市内の体育館 | 39 人 | 小学生～一般延べ 155 人 | 355.6 |
| (2) 競技力向上事業 | ① アルファクラブ 2018 | 毎週水曜 | 市内の体育館 | 2 人 | 延 1085 人 | 140.2 |
| | ② アルファキャンプ | (12/8) | | | | 0 |
| (3) 教育研修事業 | ① アルファスクール | | | | | 0 |
| | ② アルファアカデミー | (12/8) | | | | 0 |
| (4) 交流事業 | 中国広東省広州市バドミントンチーム招 | 1/21 ～ 2/1 | 市内 | | | 0 |

| | | | | | | |
|------------|---------------------------|-------|-------|----|-------|------|
| | 聘事業支援 | | | | | |
| (5) 調査研究事業 | 勉強会の開催 | 通年 | 法人事務所 | 6人 | 不特定多数 | 0 |
| (6) 普及啓発事業 | ① ニュースレター等を発行し、活動内容を紹介する。 | 6.10月 | 法人事務所 | 2人 | 不特定多数 | 26.4 |
| | ② ホームページ等の運営 | 通年 | 法人事務所 | 2名 | 不特定多数 | 25.7 |